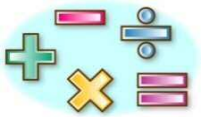
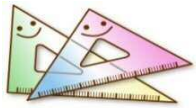


吉永二小　家庭学習のすすめ



家庭と先生と子どもたちでスクラムを組んで学力向上を目指しましょう。

【吉永二小　６つの柱】
①学習の基礎基本を大切にした指導（家庭学習も含めて）
②感じる心や考える力を育てるとともに書く力を伸ばす学習
③感じる心や考える力、想像力を育てる読書活動
④自力解決と協同的な学び（みんなで学び合うこと）の響き合う授業づくり
⑤夢や目標をもって前向きに取り組む心を
⑥生活のきまりを守り自分をコントロールする力の育成

学習の基礎基本を定着させるためには、日々の積み重ねや、反復練習が必要となります。そこで、家庭学習がとても大切になってきます。家庭での協力あってこそ、子どもたちの学力が伸びます。ぜひご協力をお願いします。

時間のめやす

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
30分間	40分間	40分間	50分間	60分間	70分間

めざす姿

	低学年	中学年	高学年
家庭の協力	★子どもと一緒に取り組む。 ・音読を聴く。一緒に読む。（役割読みなど）読み聞かせをする。 ・計算練習や書き取りの答え合わせをして、その場で直す。 ・親子読書をする。（一緒の本を読む。） ・宿題に必ずサインや印などをする。	★子どものそばで見守る。 ・音読を聴く。 ・学習した内容に目を通す。（計算練習の答え合わせをする。） ・親子読書をする。（読み聞かせをする、してもらう。） ・宿題に必ずサインや印などをする。	★「一人学び」をうながす。 ・音読を聴く。 ・学習した内容を確認する。（つまづいているところを確かめる。） ・親子読書をする。（同じ時間帯に読書をする。） ・宿題に必ずサインや印などをする。